

「京都文教大学海外学術研究助成金」による海外出張報告書

2016年(平成28年) 11月11日提出

申請年度	2016年度 (平成28年度)		
所属学科	総合社会学科	報告者 職・氏名	教授・潘宏立
海外出張 内容 (種別に)	目的 国際シンポジウムの参加と研究発表	(種別に) ・学会・会議 ・調査・研修/セミナー	
	訪問国・地域：マレーシア・マラッカなど	助成額	236,920 円
期 間	2016年10月25日(火) ~ 2016年10月31日(月)		6泊 7日 うち機中泊( 1泊 )
研究・調査・発表等概要	<p>発表テーマ：「旅日福建華僑華人社会及其文化伝承～以神戸的閩南籍同郷会為中心～」(在日福建華僑・華人社会およびその文化伝承～神戸の福建南部系同郷会を中心にして)。この国際シンポジウムはシンガポール、マレーシア、台湾、香港、中国の南京、厦門、泉州の大学の学者および研究者が参加し、福建の文化と海外交流について多彩な研究成果が報告され、議論を交わした。私は唯一日本からの発表者で、日本華僑・華人の社会と文化を神戸「福建会館」の例にして同郷会の構成と役割、当同郷会と他の華僑同郷会との相違点を明らかにし、福建南部華僑の文化存続およびビジネス特徴、またその国際的なネットワークを論述した。それと同時に、宇治萬福寺の由来と京都華僑・華人および神戸華僑・華人のネットワークも関連して報告した。</p>		
研究・調査・発表等成果概要	<p>現在の日本華僑・華人社会および文化伝承についての研究発表をおこない、好評が得られた。シンガポール、マレーシア、中国、台湾などの学者は研究成果を発表し、良い交流を行った。現地での合同考察により、学術的な刺激が得られ、マレーシアの福建系華人社会を理解した。今回の学術的な交流を通して、今後の共同研究の可能性と課題を明確するようになった。</p>		
出張期間中の研究調査活動経過	<p>10月25日・・・関空からクアラルンプール経由で、夜、マラッカ到着、会議主催者と打合せ 10月26日・・・マラッカ世界閩南文化節論壇関連会議に出席 10月27日・・・「閩南文化与海系(海のシルクロード)文化論壇」(国際シンポジウム)の参加と研究発表 10月28日・・・マラッカ郊外の福建系華人農村社会を訪問・調査(共同作業) 10月29日・・・クアラルンプール市内の福建系華人社会を訪問・調査(共同作業) 10月30日・・・調査結果を関係研究者とまとめ。夜、クアラルンプール空港から日本帰国 10月31日・・・午前関空到着。午後、京都文教大学到着。</p>		
不足する際は、次頁を使用する。			

<p>本出張によって得られた研究成果を発表する予定の下記～のものがあれば該当するものを記入してください。</p> <p>雑誌論文(著者名、論文標題、雑誌名、巻号、発行年、ページ)</p> <p>図書(著者名、出版者、書名、発行年、総ページ数)</p> <p>シンポジウム・公開講演会等の開催(会名、開催日、開催場所)</p> <p>その他(学会発表、研究報告書の印刷等)</p> <p>授業時の活用</p>	<p>『華僑・華人の事典』(丸善出版、2017年3月出版予定)の「華僑と家譜」(潘の分担部分)に関係資料を取り入れる予定。</p> <p>本学の関係授業(「アジア地域論」や「中国地域研究」など)での活用をする予定。</p>
<p>添付書類(必須)</p> <p><u>発表の方</u> プログラム、抄録、原稿、PPT スライド等の写し等 記録写真</p> <p><u>調査の方</u> 収集資料写、調査状況関連の資料等写 記録写真</p> <p><u>セミナー参加者</u> 配布資料写 講義記録写 記録写真</p>	<p>該当するものを以下に記載したうえ、添付資料としてご提出願います。</p> <p>「論壇須知」(国際シンポジウムの予定表)</p> <p>発表要旨</p> <p>発表用 PPT</p> <p>『海絲文化与閩南文化論壇論文講演集』(部分)</p> <p>記録写真</p>
<p>意見等</p>	

欄は記入の必要はありません。

写真ファイル貼付頁

2016年(平成28年)11月11日提出

<p>現地の写真</p>	<p>学会/会議：会場風景 調査：調査地の様子 セミナー：会場の様子</p> 	
<p>活動状況の写真</p>	<p>学会/会議：発表時(聴講時)の様子 調査：調査実施時の様子 セミナー：聴講時の様子</p> 	
<p>協力者などの写真</p>	<p>学会/会議：運営担当研究者あるいは知己の研究者 調査：研究協力者 セミナー：主催者/講師</p> 	
<p>その他関連写真(任意)</p>		